

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No.	1810
----------	------

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島修道大学		科目開講 キャンパス	広島修道大学																		
2. 科目名	正式科目名	法律基礎B（刑事裁判のしくみ）			クラス名																	
	副題				配当年次	1・2・3・4																
	旧科目名				受入学年	2・3・4																
	学問分野	番号	21	名称	法学																	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群																	
3. 担当教員名	山崎 俊恵																					
4. 単位数	2単位		5. 開講学期	前期																		
6. 開講期間 曜日・時間	2017年4月11日（火）～2017年8月1日（火） 火曜日 9:00～10:30																					
個別開講日	1回目 4/11	2回目 4/18	3回目 4/25	4回目 5/2	5回目 5/9	6回目 5/16																
	7回目 5/23	8回目 5/30	9回目 6/13	10回目 6/20	11回目 6/27	12回目 7/4																
	13回目 7/11	14回目 7/18	15回目 7/25		試験日	8/1																
7. 基礎知識の有無	②. 「基礎知識を必要としない科目」																					
8. 募集人数 (総授業定員)	若干名 (人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考																		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>刑事裁判に関する基礎知識を習得するための科目である。刑事裁判の基本を学習したい者向けの科目である。</p> <p>裁判員制度の導入により、法律の専門家ではない一般の市民であっても刑事裁判に関与する可能性が生じ、刑事裁判のしくみを理解しておく必要性が高まっている。この科目では、犯罪があった場合の、捜査に始まり刑の執行に至るまでの刑事手続の流れを概観したうえで、刑事手続に関する基本的かつ重要な原理・原則を学習する。また、裁判員制度や犯罪被害者保護のための制度も取り上げる。そのほか、いわゆる司法取引の導入などの近時の刑事司法改革も取り上げる。</p> <table border="0"> <tr> <td>第1回：ガイダンス</td> <td>第9回：第8回までの授業のまとめ</td> </tr> <tr> <td>第2回：刑事手続の概要</td> <td>第10回：裁判</td> </tr> <tr> <td>第3回：捜査①</td> <td>第11回：上訴・非常救済手続</td> </tr> <tr> <td>第4回：捜査②</td> <td>第12回：裁判員裁判</td> </tr> <tr> <td>第5回：公訴の提起</td> <td>第13回：犯罪被害者</td> </tr> <tr> <td>第6回：公判</td> <td>第14回：刑事司法改革</td> </tr> <tr> <td>第7回：証拠①</td> <td>第15回：まとめ</td> </tr> <tr> <td>第8回：証拠②</td> <td></td> </tr> </table>						第1回：ガイダンス	第9回：第8回までの授業のまとめ	第2回：刑事手続の概要	第10回：裁判	第3回：捜査①	第11回：上訴・非常救済手続	第4回：捜査②	第12回：裁判員裁判	第5回：公訴の提起	第13回：犯罪被害者	第6回：公判	第14回：刑事司法改革	第7回：証拠①	第15回：まとめ	第8回：証拠②	
第1回：ガイダンス	第9回：第8回までの授業のまとめ																					
第2回：刑事手続の概要	第10回：裁判																					
第3回：捜査①	第11回：上訴・非常救済手続																					
第4回：捜査②	第12回：裁判員裁判																					
第5回：公訴の提起	第13回：犯罪被害者																					
第6回：公判	第14回：刑事司法改革																					
第7回：証拠①	第15回：まとめ																					
第8回：証拠②																						
11. 試験・評価方法	学期末試験（短答式及び論述式）100%																					
12. 別途負担費用																						
13. その他特記事項	授業中の私語・携帯電話の使用は厳禁である。六法を持参すること。																					
14. サテライト科目 の社会人受講につい て	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否																	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否																	